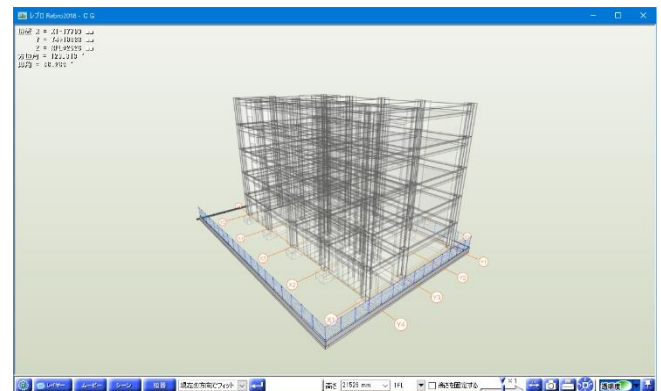
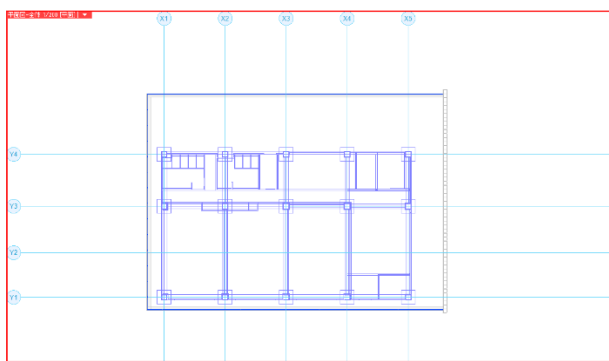


## Q 3D 建築図を各階ごとにレイアウトを分けて作図したい

### A1 クリップで高さを設定します

### A2 [フロアの表示/非表示]で表示するフロアを指定します

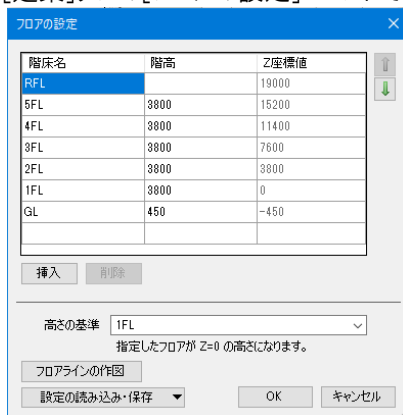
3D のデータを読み込むと、平面図には各階のデータがすべて表示されます。[ビューのクリップ]で表示する高さの範囲を各階ごとに設定する、または、[フロアの表示/非表示]で要素の基準フロアごとに表示/非表示を切り替えます。



### ▼A1 クリップで高さを設定します

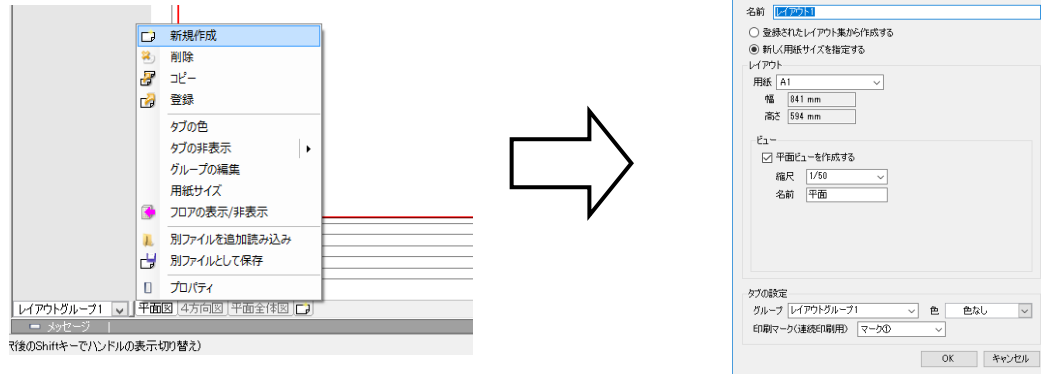
1

[建築]タブの[フロアの設定]コマンドで読み込んだ建築図の階高を設定します。



2

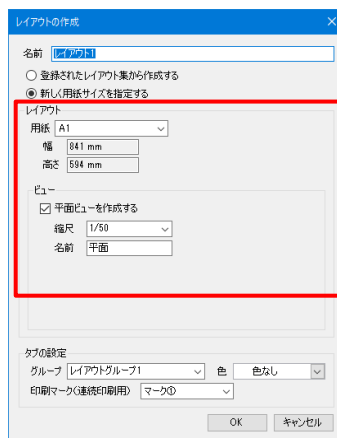
レイアウトタブを追加します。レイアウトタブの上で右クリックし、[新規作成]をクリックします。



3

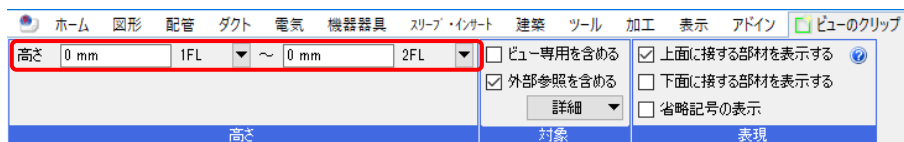
[レイアウトの作成]ダイアログが開きます。

[新しく用紙サイズを指定する]を選択します。用紙サイズ、ビューを入力し、[OK]をクリックします。



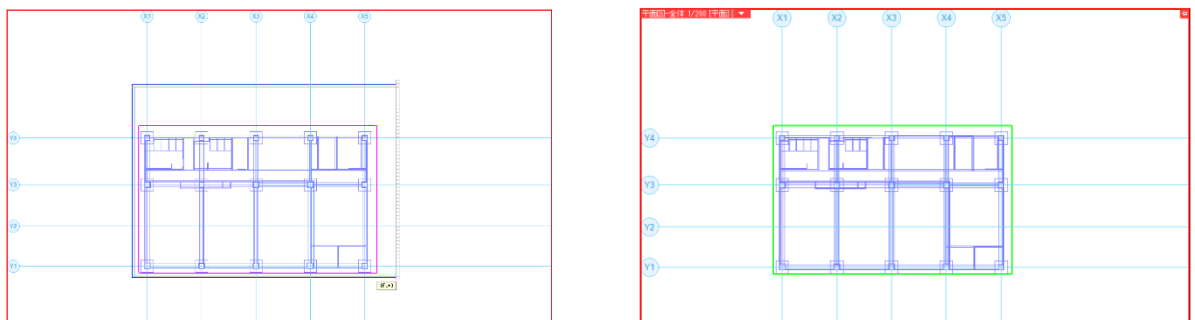
4

1FL のデータのみを表示させます。[表示]タブの[ビューのクリップ]コマンドを起動します。リボンに、表示させたい範囲の高さを入力します。



5

平面ビューで表示させる範囲を指定し、平面ビューをクリックします。



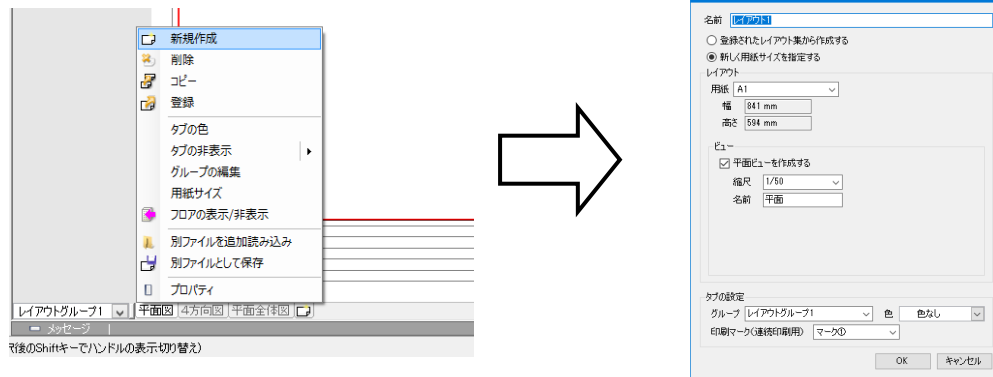
6

各階ごとに 2～5 の操作を繰り返します。

## ▼A2 [フロアの表示/非表示]で表示するフロアを指定します

1

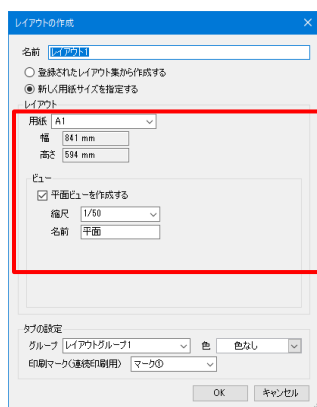
レイアウトタブを追加します。レイアウトタブの上で右クリックし、[新規作成]をクリックします。



2

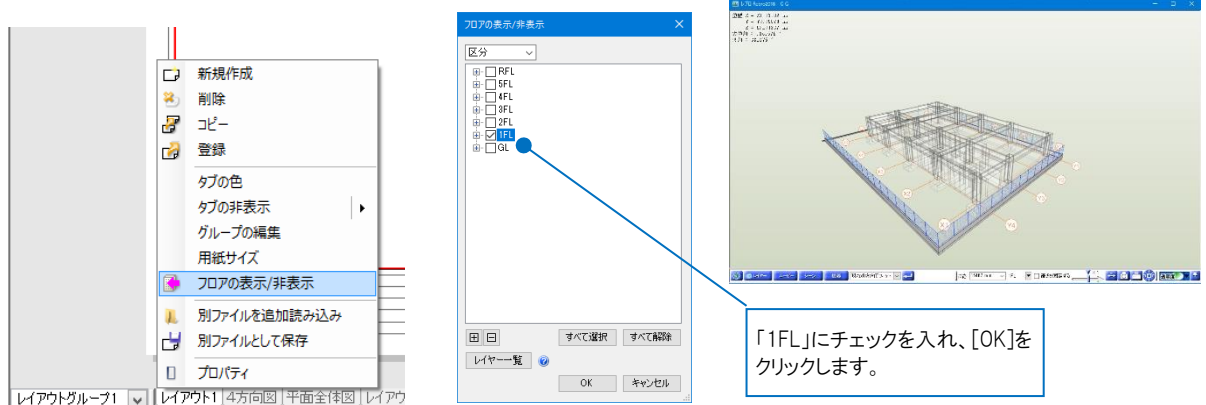
[レイアウトの作成]ダイアログが開きます。

[新しく用紙サイズを指定する]を選択します。用紙サイズ、ビューを入力し、[OK]をクリックします。



3

基準フロアが 1FL のデータのみを表示させます。レイアウトタブの上で右クリックし、[フロアの表示/非表示]をクリックします。



4

各階ごとに 1～3 の操作を繰り返します。